

2018年度ヴェリタス祭報告

日本文化学会学生会ヴェリタス祭長 116J039 竹内優衣

本年度のヴェリタス祭は、11月2日・11月3日の公開日に向けて概ね以下のようなスケジュールで準備を行った。

- ・参加団体説明会 6月～10月（月1回）
- ・ガレット試食会（池袋） 8月31日
- ・第1回試作会 9月6日
- ・ユニフォーム作成開始 10月1日
- ・ダンボール回収 10月1日、9日、10日
- ・第2回試作会 10月12日
- ・第3回試作会 10月19日
- ・装飾品作成開始 10月22日
- ・ヴェリタス祭準備日 10月31日～11月1日
- ・ヴェリタス祭 11月2日～11月3日
- ・片付け日 11月5日
- ・会計監査 11月29日

私たち学生会は、今年度のヴェリタス祭へ模擬店（ガレット・クレープ）と休憩所として参加をした。

今年度の方針として以下2点に重きを置いた。

- ①模擬店で提供する品物の強化
- ②休憩所を模擬店に隣接させることによりイートインとしてお客様に落ち着いていただけるような空間作り

①の実行に際し、私たちはガレットがどのようなものか知るため、まず池袋にあるガレット専門店へ赴き、試食会を行った。

次に、試作会を行い、実際に自分たちの手でガレット・クレープを作成した。

今年度は先生方、学生課の方のお力添えをいただき、例年1回のところの試作会を3回行わせていただいた。

3回試作会を行わせていただいたことにより、材料や手順、反省点など細かく確認することができ、とても有意義な時間となった。

また、10月中旬の放課後から準備期間中に装飾品として看板やメニュー表、成分表、番号札、ペーパーボール、ペーパーフラワー、エッフェル塔を制作した。

今年度は、昨年度に比べ1・2年生が多く在籍していたため試作会や準備、当日は賑わいや活気があった。

また、今年度はユニフォームのデザインや装飾品、調理に比較的学年関係なく参加し、交流を深められたと考える。

当日は小さなハプニングなどに見舞われることはあったが模擬店と調理室とで協力することで、無事乗り越えることが出来た。

そして、そういった学生会員たちの頑張り先生方のご指導のおかげによって、昨年度よりも約1万円多い売り上げを出し、ヴェリタス祭は成功を収めた。